

立川第五中学校の建替えについて

1. 立川第五中学校生徒・保護者及び近隣住民等からの意見

現在検討を進めている立川第五中学校の整備基本計画に市民の意見を反映させるため、アンケート調査及び意見交換会を実施した。

(1) アンケート

立川第五中学校の生徒及び保護者を対象としたアンケートを実施した（期間：令和 4 年 6 月 23 日～7 月 7 日）。生徒の回答方式は 1 人 1 台配布のタブレット PC を活用した WEB 方式のみとし、保護者の回答方式はスマートフォン等からアクセスする WEB 方式とアンケート用紙による紙方式を併用した。

① アンケートの概要

対象者	回答方式	回収数	対象者数	回収率
生徒	WEB	420	642	65.4%
保護者	WEB・紙併用	288	601	47.9%

② 生徒アンケート（主な意見）

質問：学校で好きな部屋や場所を 3 個以内で選んでください。

回答	主な理由
自分のクラスの教室	落ち着く。友達と話ができる。思い出が詰まっている。
体育館	運動が好き。広い。部活動で使用していて愛着がある。涼しい。きれい。
図書室	本が好き。静かで落ち着く。涼しい。部活動や委員会でよく使う。

質問：学校で改善したい部屋や場所を3個以内で選んでください。

回答	主な理由
自分のクラスの教室	エアコンの効きが悪い。ドアや窓の建付けが悪い。きれいにしてほしい。広くしてほしい。個人のロッカーがほしい。
トイレ	明るくきれいにしてほしい。鏡を設置してほしい。匂いが気になる。ドアを開けた時に小便器が見える配置を変えてほしい。
プール	きれいにしてほしい。更衣室をきれいにしてほしい。浅くしてほしい。屋内プールにしてほしい。虫が多い。

質問：新しい学校はどのような学校になると良いと思うかを教えてください。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ 清潔感のあるきれいな学校。 ・ 夏涼しく、冬暖かい学校。 ・ 廊下にも空調が効く。 ・ 近代的な設備が整っている学校。 ・ 広くしてほしい。(教室、校庭、トイレ、部室、廊下) ・ 快適に学べる学校。 ・ 過ごしやすく授業に集中できる学校。 ・ 明るく挨拶のできる学校。 ・ いじめや差別のない学校。 ・ 自由で楽しい学校。

③ 保護者アンケート (主な意見)

質問：立川第五中学校の整備に関してご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の教室は空調の効きが悪い。勉強に適した環境にしてほしい。 ・ 老朽化しているので建替えた方がいい。 ・ 先生と生徒が安心して過ごすことのできる学び舎であり、災害時の避難所としての機能を備えた地域住民も安心できる場所となることを期待する。 ・ 工事車両の出入りがあると思うので、生徒たちが安全に過ごせるように配慮をお願いしたい。 ・ 在籍している生徒の授業や部活動にできるだけ影響が出ないように進めてほしい。

(2) 意見交換会

立川第五中学校生徒の保護者・立川第五中学校に入学予定の子どもの保護者・近隣住民等を対象とした意見交換会を実施した。

① 意見交換会の概要

開催日時	開催場所	参加者人数
令和4年7月27日(水) 19:00～20:30	立川第五中学校格技室	4名
令和4年7月30日(土) 10:00～11:30	同上	0名

7月30日(土)は参加を予定していた方が、当日キャンセルになり参加者0名となった。

② 意見交換会での主な質問・意見

主な質問・意見
<ul style="list-style-type: none">・ 教室不足にならないように人口の推計を見通して整備してほしい。・ 面積を現状より削減しないでほしい。・ 生徒の体が昔に比べて大きくなっていることを考慮して教室の面積を決めてほしい。・ 校舎は何階建てか。また、体育館も建替えるのか。・ 仮設校舎を校庭に建てると、中学校生活の間ずっと校庭が十分に使えないので、他の土地を活用できないか。代替地を含めて検討してほしい。・ 工事後に校庭の質が悪くならないように整備してほしい。・ 東側の道路をセットバックしてほしい。・ 工事車両は安全に通行してほしい。・ 工事の騒音対策をしてほしい。また、授業や部活動などの防音対策を検討してほしい。・ 水害に強い学校を整備してほしい。・ 生徒や教職員、地域住民の意見を聞いて、設計に反映させてほしい。・ 事業の進捗に合わせて、今後も説明会を開催してほしい。

2. 検討の方向性

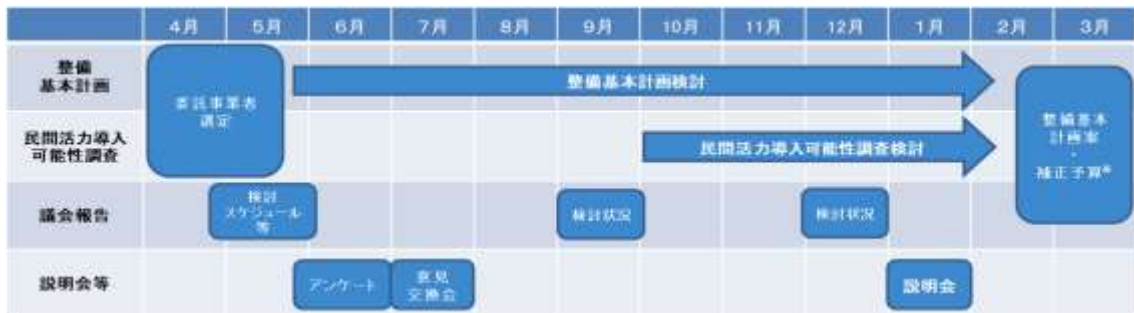
- 今回のアンケートや意見交換会の多様な意見等を可能な範囲で反映する方向で検討を進める。
- 部活動を含め、教育活動の影響を最小限に抑える整備手順を検討する。
- 事業手法の決定のため、令和4年10月以降、民間活力導入可能性調査を実施する。

3. 整備スケジュール

(1) 全体スケジュール (目安)



(2) 令和4年度の整備基本計画等の検討スケジュール (目安)



※補正予算については、事業手法が従来手法の場合は基本・実施設計委託料、PFI等手法の場合は整備事業者選定等アドバイザー業務委託料を計上予定